

(様式 1-3)

福島県(双葉地方広域市町村圏組合) 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成29年1月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	個人線量管理事業	事業番号	(3)-23-1
交付団体	双葉地方広域市町村圏組合		事業実施主体(直接/間接)	双葉地方広域市町村圏組合	
総交付対象事業費	(1,503(千円)) 1,718(千円)		全体事業費	2,363(千円)	
帰還環境整備に関する目標					
当組合施設が避難指示区域である帰還困難区域等に指定された地域にあるため、避難指示区域内の施設で復旧作業等に携わる職員(消防職員除く)の放射線による被曝管理を行うことで、職員の放射線被曝による健康不安を解消し、各施設の早期復旧に努めることを目標とする。					
事業概要					
当組合の施設(ごみ処理施設、し尿処理施設、埋立最終処分場、斎場等)は、当双葉地方の復興のためには必要不可欠であり、各町村からも早期復旧を求められているが、避難指示区域内の施設で復旧作業等に携わる職員の個人線量計による放射線被曝線量管理や健康被害対策を行うことで、職員の放射線被曝による健康不安を解消し、各施設の復旧促進を図る。					
当面の事業概要					
事業期間:平成29年4月~平成30年3月31日(毎年度実施予定) 事業内容:放射線による影響を把握するため、個人線量計の貸与及び管理台帳作成					
地域の帰還環境整備との関係					
線量管理を継続して行うことで長年に渡る避難指示区域内での作業に伴う職員の健康不安を解消または和らげることができ、効率が上がることにより、各施設の復旧促進を図る。					
関連する事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	